



上石小だより

思いやりのある

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第 4 号

令和 4 年 6 月 3 0 日

練馬区立上石神井小学校

校長 片山 順也

星空を見上げて

校長 片山 順也

6月初旬の新聞の一面トップに「はやぶさ2」が持ち帰った砂に生命の源が発見されたという内容の記事が出ていました。

一昨年の12月、小惑星探査機「はやぶさ2」が、6年の長旅を終えて、小惑星「リュウグウ」から地球に帰還しました。「はやぶさ2」が「リュウグウ」から持ち帰ってきたカプセルには、5.4グラムの砂や石が入っていたそうです。その砂や石の中に生命の源となるたんぱく質の材料であるアミノ酸が含まれているかについて、世界の研究者が注目していました。

JAXAなどが調査した結果、この砂からたんぱく質の材料であるアミノ酸が23種類確認されたということです。地球外でこれだけ多くの種類のアミノ酸がまとまって見付かったのは初めてだそうです。

地球が誕生した初めの頃も、この生き物の元になるアミノ酸が豊富にあったのですが、その後、地球が熱いマグマに覆われてしまい、生物の元になるアミノ酸が一度なくなってしまったのだそうです。そのアミノ酸がなくなってしまった地球に、リュウグウなどの他の星から隕石が飛んできて、そこに含まれているアミノ酸が地球の生き物の元になったという仮説もあり、その説を補強する結果となりそうだと記事は伝えていました。

この記事を読んで、改めて「はやぶさ2」の功績の偉大さを感じるとともに、地球の生命誕生の謎解明への期待が大きく膨らみました。

本校の理科室の扉には、「ようこそ理科室へ 未来の小さな科学者たち」という言葉が掲示されています。宇宙に興味をもった子供から、未来の科学者が生まれ、さらに研究を進め、様々な謎を解明してくれることを願っています。

また、科学者に限らず社会で活躍できる人を育てるためには、私たち教員は、子供たちが未来に夢や希望をもてるような学習活動を展開する必要があるということを改めて感じているところです。

間もなく七夕です。今年は早々に梅雨も明けたので、星々を眺めることができるかもしれません。星空を見上げながら、私たち生命のルーツや未来に思いをはせてみてはいかがでしょうか。

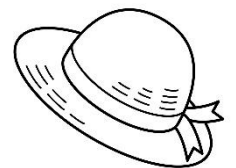
7月行事予定

- 1(金) 5時間授業
- 4(月) 軽井沢移動教室(5)始 5時間授業
- 6(水) 軽井沢移動教室(5)終
歯科保健指導(4)(2、3校時)
- 9(土) 学校公開
- 11(月) 委員会 たてわり班活動
- 12(火) 保護者会(1、2)
- 13(水) リトルティーチャー(5校時)
5時間授業
- 14(木) 避難訓練 保護者会(3、4)
- 15(金) 保護者会(5、6)
- 19(火) 4時間授業

- 20(水) 1学期終業式 給食終 4時間授業
- 21(木) 夏期休業日始 2学期始
- 21(木)～22(金)、25(月)～29(金) 個人面談

8月行事予定

- 8(月)～12(金) 学校休務日
- 23(火)～30(火) 夏季水泳指導
- 31(水) 夏期休業日終



9月行事予定

- 1(木) 2学期始業式 給食始 4時間授業

第6学年 下田移動教室

5年生の時には中止になりましたが、今年度は無事に移動教室に行くことができました。室長会が中心となり、移動教室のめあてを「感謝の気持ちを忘れずに最高で楽しい思い出を作ろう！～初めて最後の移動教室 in 下田」と決めました。子供たちはそれを意識し、わくわくする気持ちを味わいながら、準備を進めました。

1日目は、城ヶ崎ピクニカルコースのハイキングでした。目の前に広がる広大な海を見て歓声を上げる子供たちの姿に胸が熱くなりました。夜は水族館職員の方が宿舎まで来てくださり、下田の海や磯遊びで見られる生き物についてお話していただきました。2日目の朝は下田漁港の見学でした。水揚げされたキンメダイは見られませんでした。漁港の内部を見学することができました。その後、2つのグループに分かれて了仙寺の方のお話を聞きました。「50分の話が5分に感じました。」と口をそろえて言うほど、住職の方のお話に入り込んでいました。次に磯遊びへ出かけました。前日の水族館の方のお話を受けて、水の冷たさも忘れてカニやヤドカリ、ナマコなどを手にする子供たちのうれしそうな表情が印象的でした。午後は海中水族館の見学でした。行動班で声をかけ合って、ショーを見たりおみやげを買ったりする子供たちはとても楽しそうでした。3日目は、シャボテン公園に寄り、たくさんの動物と触れ合いました。事前に行動班ごとに相談して決めた場所を中心に回り、あっという間の1時間を過ごしました。

自然の偉大さ、友達との関わり、自主・自律の気持ちなど、下田での経験からたくさんの「おみやげ」を得て帰ってくることができました。宿舎の方や保護者の方々など、たくさんの方の支えがあっての3日間だったことも感じ取れたようです。残りの小学校生活につなげ、生かせるよう指導していきます。

水泳指導 ～6月21日からプールでの学習が始まりました。～

昨年度はコロナ禍で実施期間も短く、実施できた学級とできなかった学級がありました。今年度も感染症対策を講じた上で実施しております。水泳はとても良い運動です。①運動能力が高まります。②水難事故から身を守ります。③けがが非常に少なく生涯スポーツとして優れています。子供たちの力を伸ばせるように、2学期初めまでの限られた期間ですが、着実に指導してまいります。令和4年5月16日付「水泳指導のお知らせ」でもお伝えしましたが、ご家庭におきましても、お子様が健康な状態で水泳指導に参加できるよう、健康管理をよろしくお願いいたします。毎日の健康観察カードに記載されている体温で参加の判断をします。健康観察カードの記入がない場合にはプールには入れません。その日の体温、健康状態を忘れずに記入して持たせてください。合わせて手足の爪のチェックもお願いいたします。今年度も検定は行いませんが、別途夏季プールの予定と合わせて検定の基準を載せていますので今後のめあてにもご活用ください。また、洗濯ばさみ・予備のマスクも確認してください。朝食抜きや睡眠不足のないようお願いいたします。体調不良の場合は、無理はさせないようお願いいたします。

7月の生活目標 けんこうな体や心をつくろう

今年の夏も暑い日が続くことが予想されています。熱中症を予防して夏を元気に乗り越えていくために、次の点に気を付けて、毎日を過ごしてほしいと思います。

・水分補給、汗の始末をする。 ・睡眠をしっかり取る。 ・栄養、休養をしっかり取る。

学校でもこまめに水分をとり、必要に応じて汗の始末をするように呼びかけていきます。水筒や汗ふきタオルを毎日持参するよう、ご家庭でご準備くださいますようお願いいたします。

学校生活におけるマスクの着用については、体育、登下校時、休憩時間等はマスクを外すよう引き続き声かけをしてまいります。ご家庭でも熱中症予防についてお子様とお話いただき、マスク着用が不要な場面においては外して過ごすよう声かけするなど、ご協力よろしくをお願いいたします。